

Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
190		島根の歴史文化活用 推進事業	当初要求 96,267 ↓ 査定 92,180	島根の歴史文化を活用して地域の魅力を発信し、県民の郷土に対する関心や愛着を深め、対外的なイメージの醸成、交流人口の増加等を促進 (No.50一部再掲) ・「出雲国風土記」などをテーマとした県内外での講座やシンポジウムの開催 ・石見の戦国武将についての展覧会の開催 ・歴史文化への関心を高めるため、「古代歴史文化賞」により優れた書籍を表彰 ・古代歴史文化にゆかりの深い14県が連携して共同調査研究を実施 ・国宝松江城天守や県内の日本遺産をセミナー等を通じて県外にPR ・古代歴史文化をテーマとした情報発信、観光誘客の促進	教育委員会 [文化財課] 商工労働部 [観光振興課]
191		未来へ引き継ぐ石見 銀山保全事業	当初要求 178,978 ↓ 査定 178,978	世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施 ①「世界遺産登録10周年記念石見銀山展」の開催 【新規】 [期間] 平成29年7月14日～9月3日(52日間) [会場] 古代出雲歴史博物館 石見銀山資料館 [展示] 国内外の銀製品、桃山・江戸時代の美術工芸品、銀貨幣等 ②世界遺産総合調査研究事業 ・基礎調査研究 ・テーマ別調査研究 ③世界遺産保存整備事業 ・遺跡整備 ・拠点施設運営補助 ④世界遺産総合情報発信事業 世界遺産情報発信、セミナー・講座開催	教育委員会 [文化財課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
192		しまねの自然公園満喫プロジェクト推進事業	当初要求 96,000 ↓ 要求見直し 200,300 ↓ 査定 200,300	大山隠岐国立公園が「国立公園満喫プロジェクト」のモデル地区に選定されたことを受け、世界水準のナショナルパークとしてのブランド化を図るため、国や市町村と連携し、快適な利用環境等を検討・整備 [事業内容] ①島根県満喫プロジェクト地域部会の開催 ②ステップアッププログラム2020に基づく県施設の改修 ・駐車場整備 2か所 ・遊歩道整備 5か所 ・看板・標識等の整備 [負担割合] 国1/2、県1/2	環境生活部 [自然環境課]
193		隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業	当初要求 114,261 ↓ 査定 114,261	隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会、地元町村等と一体となって、来訪者の受入体制の整備や広報活動等を推進 (No.51 一部再掲) ①隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会によるガイド養成、広報等の支援 ②ジオサイト(地質や植生等の見どころ)の施設整備 ③ユネスコ世界ジオパークを有する他の自治体等と連携して、認知度向上のための取組を実施 ④西ノ島町のジオパーク拠点施設の設備整備を支援 【新規】 ⑤観光協会等との連携による情報発信と地域資源を活用した誘客対策を推進	環境生活部 [自然環境課] 商工労働部 [観光振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
194		三瓶小豆原埋没林保存・活用事業	当初要求 96,000 ↓ 査定 96,000	保存検討委員会の検討結果に基づき、埋没林の保存対策工事を実施 [H29事業内容] ・地下水による腐朽防止のため、揚水ポンプによる地下水排除工事を実施 ・地震時の倒壊防止のため、ワイヤーの設置による安全対策工事を実施 ・乾燥による劣化防止のため、保存液の塗布による保存処理工事を実施 ・展示棟外にある埋没林の保存工事のための調査・設計を実施 [事業期間] H27～30	環境生活部 [自然環境課]
195		宍道湖・中海賢明利用推進事業	当初要求 4,200 ↓ 査定 4,200	宍道湖・中海の湖沼環境の保全と賢明利用を推進 ①ラムサール賢明利用推進事業 鳥取県と連携し、こどもラムサール交流会やシンポジウムを実施 ②環境学習・普及啓発事業 宍道湖や中海での環境学習や湖沼モニターによる湖沼環境の評価等を実施	環境生活部 [環境政策課]
196		宍道湖・中海水質保全事業	当初要求 21,491 ↓ 査定 21,491	宍道湖・中海の効果的な水質保全対策を検討するための調査・研究等を実施 ①水質汚濁メカニズム調査事業 専門家による検討会等による調査・研究を実施 ②湖沼環境評価モニタリング事業 鳥取県や国交省と連携し、水質モニタリング手法等を検討 ③宍道湖アオコ調査事業 アオコ発生のプロセスを解明するためのデータ収集と調査分析 ④宍道湖アオコ回収装置試験的導入事業 アオコ回収装置の実証試験 ⑤水質保全対策調査事業 流出水対策地区の水質調査等を実施	環境生活部 [環境政策課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
197		森林病虫害等防除事業	当初要求 35,407 ↓ 査定 35,407	<p>①松くい虫被害対策 保安林など重要な松林について、薬剤散布、樹幹注入等の予防措置と伐倒駆除等を組み合わせた防除対策により松くい虫被害の拡大を防止</p> <p>②ナラ枯れ被害対策 被害木の伐倒処理に要する経費を助成</p>	農林水産部 [森林整備課]
198		水と緑の森づくり事業	当初要求 203,086 ↓ 査定 203,086	<p>水と緑の森づくり税を財源とし、県民と協働して荒廃森林の「水を育む緑豊かな森」への再生を促進 [事業期間] H27～31</p> <p>①県民参加の森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みーもの森づくり事業 県民自らが企画・立案した森づくりのための植栽活動や県産木材を使う取組及び森林教育活動を支援 ・森づくり情報の発信、交流 ・しまね森林活動サポートセンターの運営支援 ・ふるさとの森講座の開催 森林教室やトレッキング教室を開催 <p>②緑豊かな森の再生 放置森林での不要木の伐採、人家・田畑等に侵入する竹林の伐採や抵抗性松の植栽</p>	農林水産部 [林業課]
199	新規	全国植樹祭開催準備事業	当初要求 16,009 ↓ 査定 16,009	平成32年春季の第71回全国植樹祭開催に向け、実行委員会を設置し、基本計画の検討、大会テーマの募集、広報活動、苗木の育成等を実施	農林水産部 [林業課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
200		産業廃棄物減量促進事業	当初要求 270,482 ↓ 査定 270,482	産業廃棄物減量税を活用し、産業廃棄物の発生抑制・再生利用等による減量化等の取組を促進 1 事業者の再資源化等への支援 ①産業廃棄物 3 R 促進施設等整備事業 産業廃棄物の再資源化施設の整備を支援 [助成率] 1/3 (上限額 3 千万円) ②資源循環型技術開発支援事業 事業者の産業廃棄物の発生抑制等の技術開発を支援など [助成率] 2/3 (上限額 1 千万円) ③資源循環型技術基礎研究実施事業 産業廃棄物の発生抑制等の基礎研究 ④しまねグリーン製品認定・普及促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・認定製品の販路拡大を支援 ・市町村が公共調達する場合の事業費増加分をモデル的に支援 ・性能評価、利活用推進のため、県発注事業でモデル的に使用 ⑤PCB使用照明器具の実態調査事業 【新規】 H32末までの廃棄が義務付けられたPCB含有安定器使用の蛍光灯機器の使用実態調査を実施 2 適正処理の推進 ①廃棄物適正処理指導員の配置 ②不法投棄等対策の強化 パトロールの実施、監視カメラ増設 3 環境教育の推進 ① 3 R 普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施するリユース食器の利用促進事業をモデル的に支援【新規】 [助成率] 1/2 (上限額 20万円) ・地域団体のリサイクル施設見学会 ②しまね環境アドバイザー派遣事業 企業等へ派遣し環境教育を支援 ③学校における 3 R ・適正処理学習支援事業 小中高等学校等において産業廃棄物に関する環境教育を実施	環境生活部 [環境政策課] [廃棄物対策課] 商工労働部 [産業振興課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
201		島根県再生可能エネルギー利活用総合推進事業	当初要求 331,980 ↓ 査定 331,980	<p>太陽光、木質バイオマス、小水力などの再生可能エネルギーについて、企業局の電気事業会計利益剰余金等により、県内での利活用を推進</p> <p>①再生可能エネルギーによる地域活性化支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等が地域活性化を目的として導入する設備費の一部を助成 [助成額] 150万円以内（蓄電池設置は10万円を加算） ・発電事業者が雇用創出や地域貢献に併せて取り組む導入に対し設備費の一部を助成 [助成額] 500万円以内 <p>②住宅や事業所への太陽光発電等の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用太陽光 [助成額] 1万円/kW（上限4万円、蓄電池設置は10万円を加算） ・木質バイオマス熱利用、小水力等 [助成率] 1/3（上限20万円） ・太陽熱、林地残材の集積装置 [助成率] 1/2（上限30万円） <p>③熱利用普及モデル事業</p> <p>再生可能エネルギー熱利用をモデル的に導入し効果を検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽熱、地熱・地中熱 [助成率] 1/4ほか ・エネファーム [助成額] 定額 <p>④普及啓発</p> <p>アドバイザー派遣、研修会開催等</p> <p>⑤木質バイオマス用未利用材の集積施設整備、増産に伴う人材確保を支援</p> <p>⑥計画策定・事業化支援</p> <p>多様なエネルギー導入の検討、市町村計画策定費を助成 [助成率] 1/2</p>	地域振興部 [地域政策課] 農林水産部 [林業課] 企業局

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
202		水力発電所再開発事業 (電気事業会計)	当初要求 767,067 ↓ 査定 767,067	老朽化した水力発電所の再開発 [総事業費] 約131.4億円 [事業期間] H26～32 [事業内容] 発電施設及び導水路等の再整備 [整備対象] ・三成発電所 ・飯梨川第一発電所 ・八戸川第一発電所1号機 ・三隅川発電所	企業局
203		小水力発電建設事業 (電気事業会計)	当初要求 115,217 ↓ 査定 115,217	新たな水資源を活用した小水力発電所の 新規開発 [総事業費] 約15.1億円 [事業期間] H28～31 [事業内容] 発電施設等の整備 [整備対象] ・田井発電所 ・山佐発電所 ・大長見発電所	企業局